

# 基礎からわかる! 日本型オペレーティング・リース

- 1 日本型オペレーティング・リースの仕組みと効果
- 2 拡大傾向なマーケットの動向
- 3 JOL(購入選択権なし)とJOLCO(購入選択権付き)
- 4 投資商品としての出資スキームと特徴
- 5 主なリスクと対処方法

無料  
Web  
セミナー

航空機や船舶、海上輸送用コンテナを対象とした日本型オペレーティング・リースへの投資は、利益の繰り延べ効果など、そのユニークな特長から年々市場規模を拡大し、2025年には5,000億円を超えると予想されています。では、どのような投資家がどのような目的で日本型オペレーティング・リースに投資しているのでしょうか。本セミナーでは、その仕組みから具体的な投資効果、活用のヒント、リスクまで、業界最大手の組成責任者の講師にわかりやすく解説していただきます。

※本セミナーは、情報提供を目的としており、投資その他の行動を勧誘し、特定商品や企業を推奨するものではありません。

視聴可能期間

2025年 2月27日(木) 11:30 ~ 3月5日(水) 17:00

※講演時間は約30分となります。

お申し込み期限

2月26日(水) 17:00

参加費

無料

講師



株式会社FPG  
執行役員

中村 敬一 (なかむら けいいち) 先生

大手邦銀、外資系金融機関を経て、1989年から現職まで日本型レバレッジド・リース、日本型オペレーティング・リースの取引組成に携わる。投資時から出口戦略まで投資家にアドバイスすること多数。米欧亜の制度を活用した航空機等大型設備のファイナンス・スキーム開発経験も多く、現在、業務のかたわら筑波大学大学院博士課程にて国際税務をテーマに研究活動中。米国公認会計士。

詳細・お申込み

[https://form.k3r.jp/ht\\_tax/250227](https://form.k3r.jp/ht_tax/250227)

